取扱説明書 INSTRUCTION

Ver.001

フルHD対応2メガピクセル屋外IRカメラ

RD-4576

ARUCOM
TO SAFE SOCIETY

防犯カメラ・
監視カメラ専門店 株式会社アルコム

目　次

1. 目次 ―― 3

2. 取扱上の注意 ―― 4

3. 製品概要 ―― 5

4. 同梱物一覧 ―― 5

5. 製品仕様 ―― 6

6. 寸法図 ―― 6

7. カメラの取付方法 ―― 7

8. カメラの設定方法 ―― 8

9. カメラの配線方法 ―― 9

10. メニューの種類 ―― 10

11. カメラの設定方法 ―― 11～21

12. 目的に合わせた設定項目 ―― 22

13. アフターサービスについて ―― 23

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
   故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。

2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
   これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。

3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。

4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。

5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。

6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。

7. CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用して下さい。

8. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。

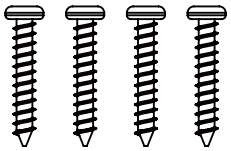
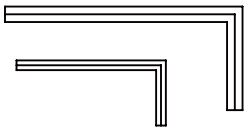
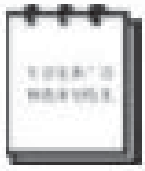
※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。　予めご了承願います。

製品概要

RD-4576は最新の映像伝送方式であるHD-SDIに対応、最長で約100m遠方まで送信できます。
OSDメニューを利用した画質の調整が可能。設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。
夜間での撮影を可能にするデイナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、
撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の
技術が組み込まれております。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・カメラ本体 取付用ねじ×４
	・コンクリート アンカー×４		・六角レンチ×２
	・設置面保護用 緩衝材×１		・メニューカバー オープナー×１
	・取扱説明書		・電源アダプタ×１

製品仕様

イメージセンサー	1/3インチカラー Panasonic CMOS
解像度	2010×1108
画素数	223万画素
撮影範囲	水平：約29～91度／上下：約21～66度
動作可能周囲温度	-10～+50度
最低照度	0.02Lux（赤外線照射時：0Lux）
レンズ	f=2.8～12mm
赤外線照射距離	最大約30m（屋内最大約50m）
外形寸法	約74（幅）×126（高）×256.5（奥）mm
重量	約1750g
電源	DC12V
消費電流	約100mA（赤外線照射時約440mA）
逆光補正機能	有り
フリッカレス機能	有り

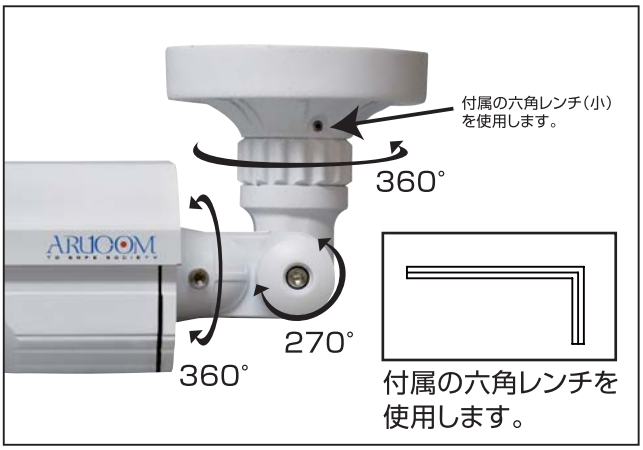
寸法図

カメラの取付方法

① 付属の緩衝材を、本体を設置する天井・壁面等に設置します。

② 設置した緩衝材の上からカメラ本体を固定します。

③ カメラの向きを調整します。

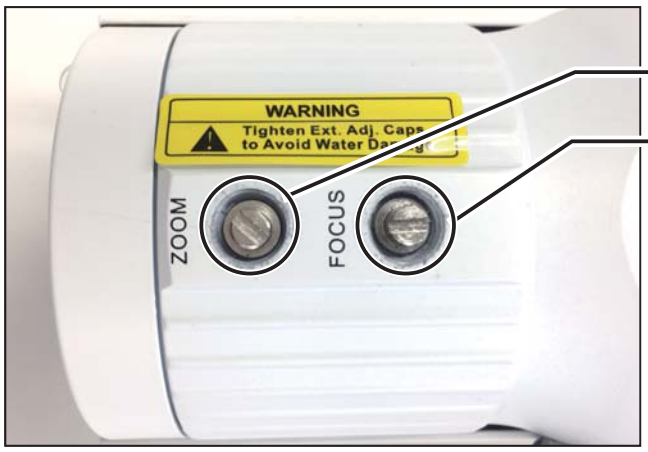


付属の六角レンチを使用します。

④ カメラ下のZOOM、FOCUSカバーを反時計回りに回して開けます。

付属のメニューカバーオープナーを使用します。

⑤ カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。



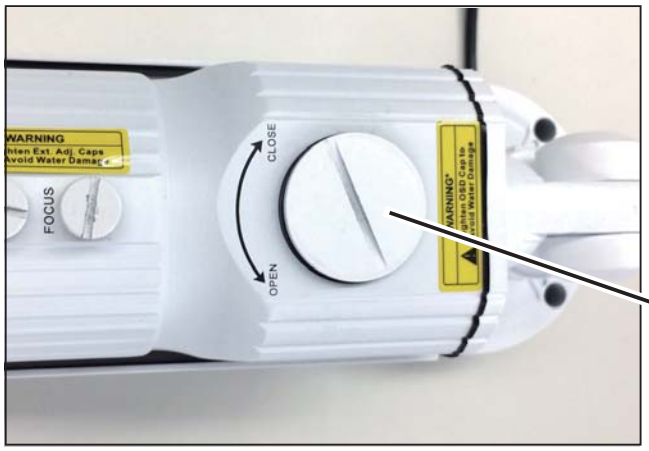
ZOOM…撮影範囲の調整

FOCUS…撮影範囲のピント調整

付属のメニューカバーオープナーを使用します。

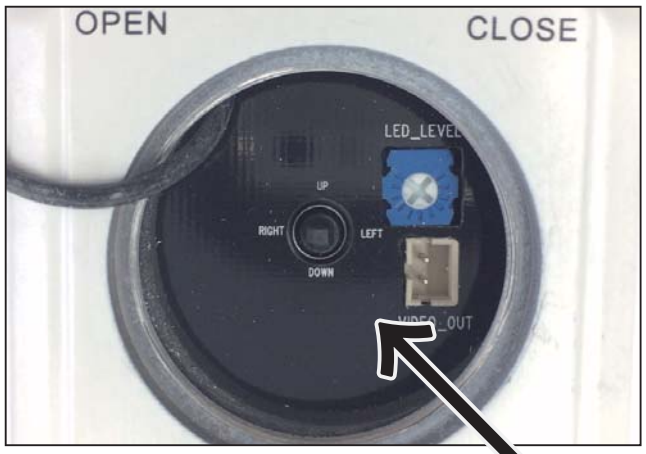
カメラの設定方法

① カメラ下のスイッチカバーを反時計回りに回して開けます。



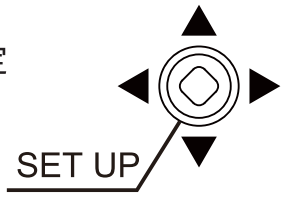
付属のメニューカバーオープナーを使用します。

② OSDメニューを利用し、映像の色味を調整したら、スイッチカバーを取り付け完了です。



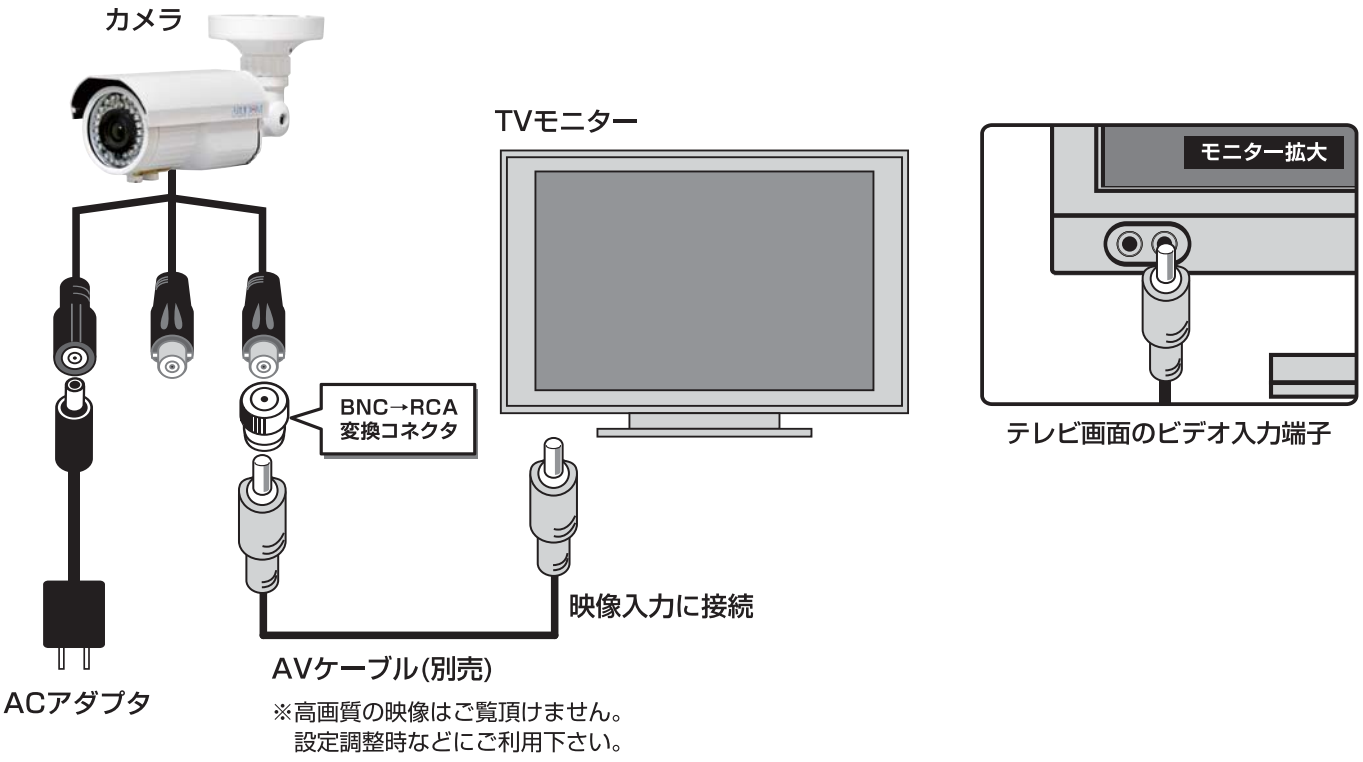
十字キーの操作方法

上に押す：カーソルを上に移動
中央に押す：メニューの表示/決定
右に押す：カーソルを右に移動
下に押す：カーソルを下に移動
左に押す：カーソルを左に移動



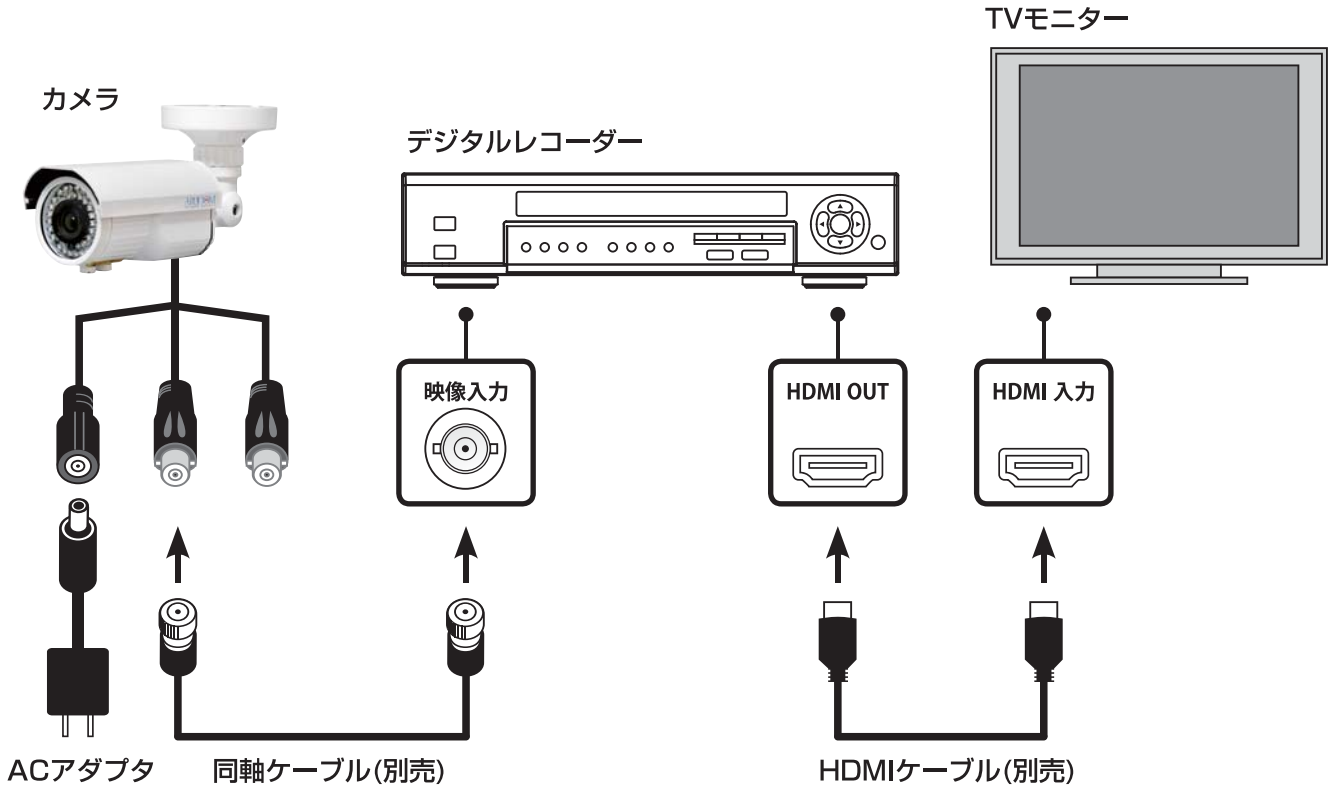
カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



※高画質の映像はご覧頂けません。
設定調整時などにご利用下さい。

■デジタルレコーダーへの接続方法

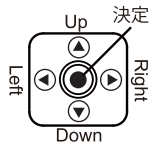


セットアップの種類

カメラ本体下部にある決定ボタン◉を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

メニュー

①レンズ	電子光量調整
②フォーカス調整	オフ
③露光	↵
④逆光補正	オフ
⑤デイ&ナイト	外部 ↵
⑥ホワイトバランス	↵
⑦デジタルノイズ除去	中
⑧イメージ	↵
⑨モーション	オフ
⑩システム	↵
終了	



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

① **レンズ(P.11)**
レンズの設定をおこないます。

② **フォーカス調整(P.11)**
画面のインジケーターを見ながらピント調整を行います。

③ **露光(P.12)**
さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

④ **逆光補正(P.13)**
逆光補正に関する調整を行います。

⑤ **デイ&ナイト(P.14)**
常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影等の設定を行います。

⑥ **ホワイトバランス(P.15)**
白い被写体を撮影した際に、白く再現するよう調整を行います。

⑦ **デジタルノイズ除去(P.16)**
映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。

⑧ **イメージ(P.17)**
画面表示(ミラー・デジタルズーム・プライバシーゾーンなど)の設定を行います。

⑨ **モーション(P.20)**
画面上に動いている物体を検知する設定を行います。

⑩ **システム(P.21)**
本体のシステムの設定を行います。

レンズ

レンズの設定を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[レンズ]を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で選択します。

カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

メニュー

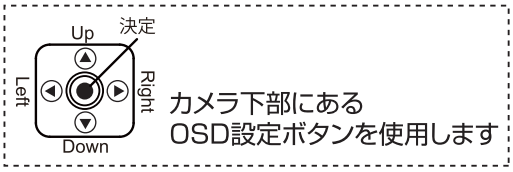
▶ レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
モーション	オフ
システム	↵
終了	

【自動光量調整】…自動で光量を調整します
【電子光量調整】…電子で光量を調整します

フォーカス調整

画面のインジケーターを見ながらピント調整を行います。

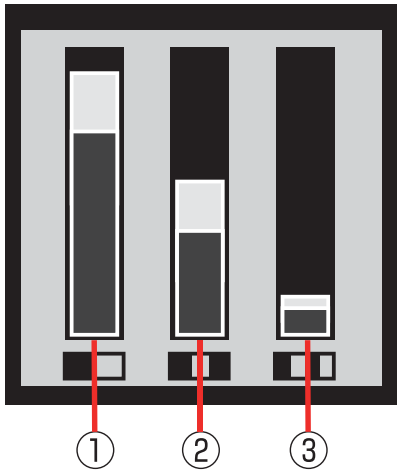
1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【フォーカス調整】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【オン】を選択します。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

メニュー

レンズ	自動光量調整
▶ フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
モーション	オフ
システム	↵
終了	



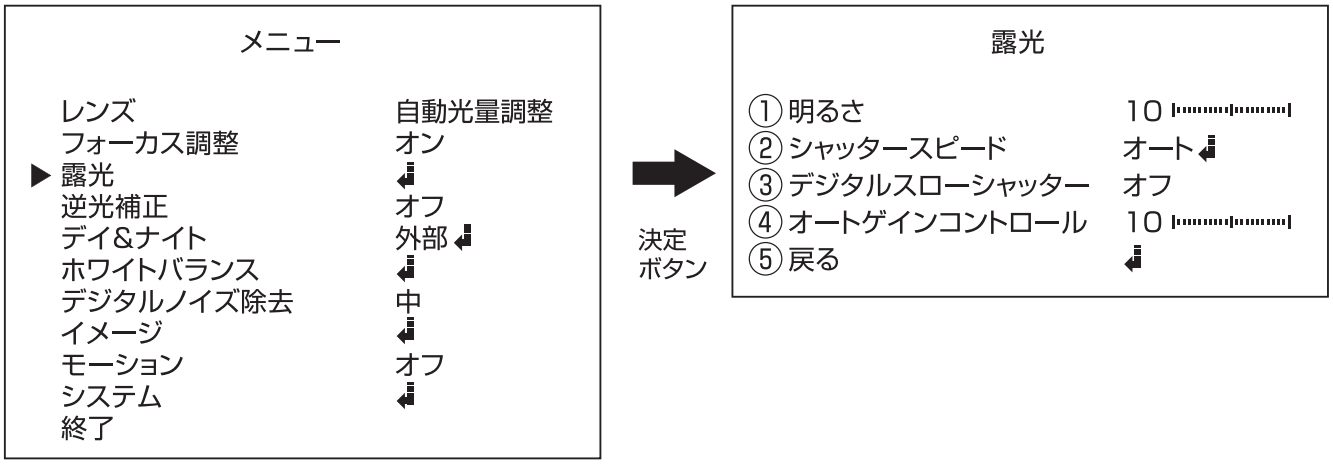
4. 3つのインジケーターの色が黄色のみになるようにピント調整をおこないます。
※ピントが合っていないと、緑色のインジケーターが表示されます。

①ハイコントラスト
②ミドルコントラスト
③ローコントラスト

露光

露出の補正を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[露光]を選択します。
3. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。



① 明るさ…明るさを調整します。【値:0～20】

② シャッタースピード…シャッター速度を選択します。【値:オート(通常)、ぼやけ補正、FLICKER(フリッカレス)、マニュアル(1/30、1/60、1/120、1/250、1/700、1/1000、1/1600、1/2500、1/5000、1/7000、1/10000、1/30000)】

③ デジタルスローシャッター…暗所撮影時の電子感度アップ機能【値:×2、×4、×6、×8、×16、×32】

④ オートゲインコントロール…入射光量により信号レベルを制御して出力信号のレベルを一定にします。【値:0～20】

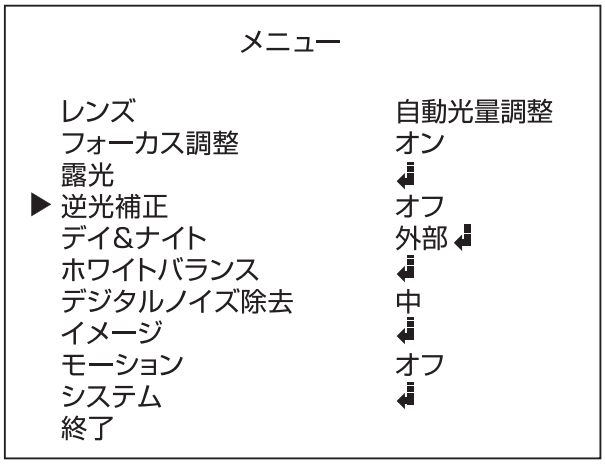
⑤ 戻る…メインメニューに戻ります。

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

逆光補正

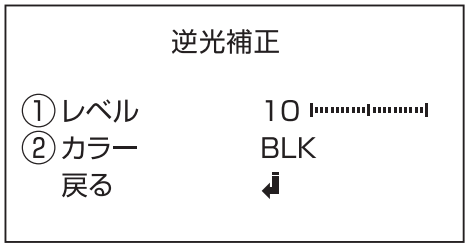
逆光の補正を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[逆光補正]を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ハイライト補正、バックライト補正、WDR】から選択します。



ハイライト補正

極端に明るい場所にマスクをかけて暗い部分を鮮明に撮影します。



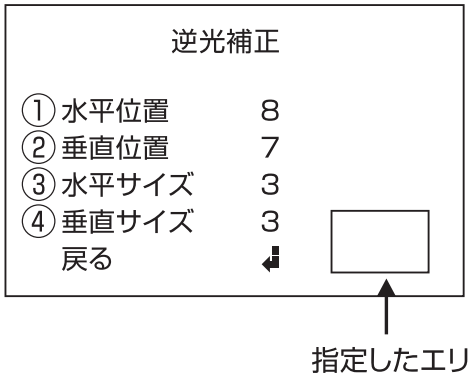
①レベル…補正レベルを調整します。【値:0～20】

②カラー…マスクの色を選択します。

【値:BLK、WHT、YEL、CYN、GRN、MAG、RED、BLU】

バックライト補正

画面内で指定したエリアの明るさを基準に補正します。



①水平位置…水平位置を調整します。

②垂直位置…垂直位置を調整します。

③水平サイズ…水平サイズを調整します。

④垂直サイズ…垂直サイズを調整します。

WDR補正

一般的に室内から日差しの強い屋外を撮影する機能です。
設定は【低、中、高】より選択します。

デイ＆ナイト

夜間撮影時の設定を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[デイ&ナイト]を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【外部、オート、カラー、モノクロ】から選択します。

メニュー

レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
▶ デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
モーション	オフ
システム	↵
終了	

カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

外部

詳細に設定することが可能です。

デイ&ナイト

① 切替感度	0	
② EXTERN SW	高	
③ D>N THRES	0	
④ N>D THRES	0	
⑤ 切替待機時間	低	
戻る	↵	

① 切替感度…白黒撮影に切り換えるレベルを調整します。【値:0～20】
② EXTERN SW…デイ&ナイトへの切替を逆に設定します。
※【低】に設定すると明るい場所は白黒撮影、暗い場所はカラーで撮影をおこないます。
③ D>N…白黒撮影に切替わるタイミングを調整します。【値:0～20】
④ N>D…カラー撮影に切替わるタイミングを調整します。【値:0～20】
⑤ 切替待機時間…切換わるタイミングを調整します。【値:低、中、高】
※【高】に設定すると切換わりが遅くなります。

オート

自動で切換わる設定です。

デイ&ナイト

① 切替感度	0	
② AGCしきい値	10	
③ AGCマージン	10	
④ 切替待機時間	低	
戻る	↵	

① 切替感度…白黒撮影に切り換えるレベルを調整します。【値:0～20】
② AGCしきい値…オートゲインコントロールのしきい値を調整します。【値:0～20】
③ AGCマージン…オートゲインコントロールのマージン値を調整します。【値:0～20】
④ 切替待機時間…切換わるタイミングを調整します。【値:低、中、高】
※【高】に設定すると切換わりが遅くなります。

デイ＆ナイト

カラー

カラー映像に固定して撮影をおこないます。

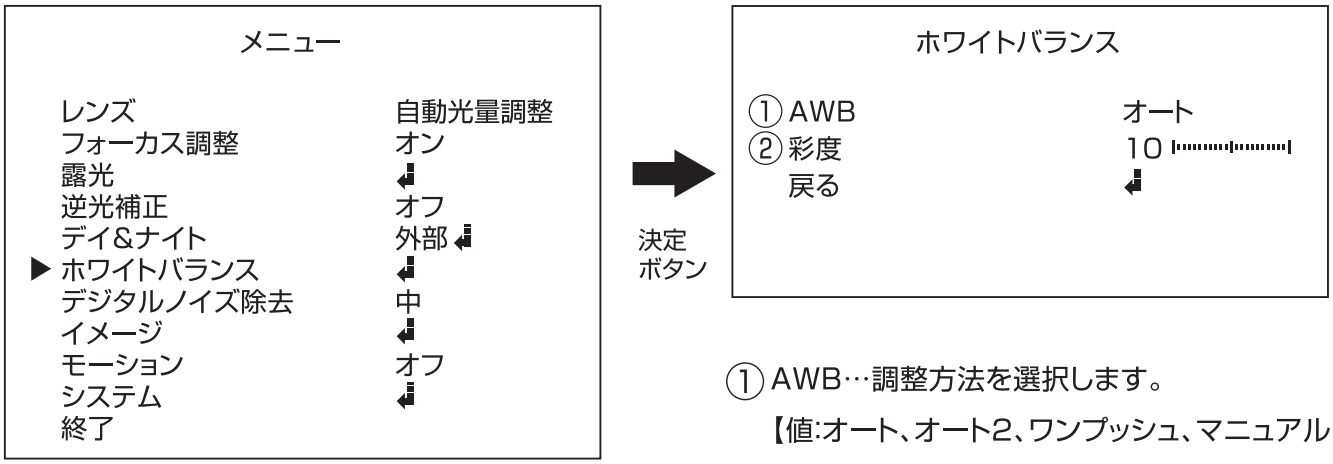
モノクロ

白黒映像に固定して撮影をおこないます。

ホワイトバランス

白い被写体を撮影した際に、白く再現するよう調整します。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[ホワイトバランス]を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【AWB、彩度】から選択します。



① AWB…調整方法を選択します。
【値:オート、オート2、ワンプッシュ、マニュアル】
② 彩度…色味の濃淡を調整します【値:0～20】

AWB | オート

カメラ本体で自動で調整をおこないます。

AWB | オート2

【オート】よりもやや色味を濃く、カメラ本体で自動で調整をおこないます。

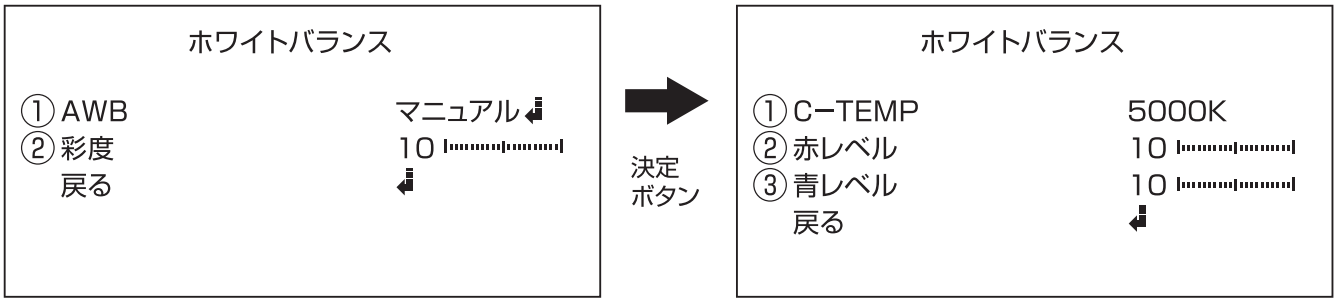
AWB | ワンプッシュ

決定ボタン◉を長押しすることで、リアルタイムの映像を環境に合わせて調整をおこないます。

ホワイトバランス

AWB	マニュアル

詳細に設定することが可能です。

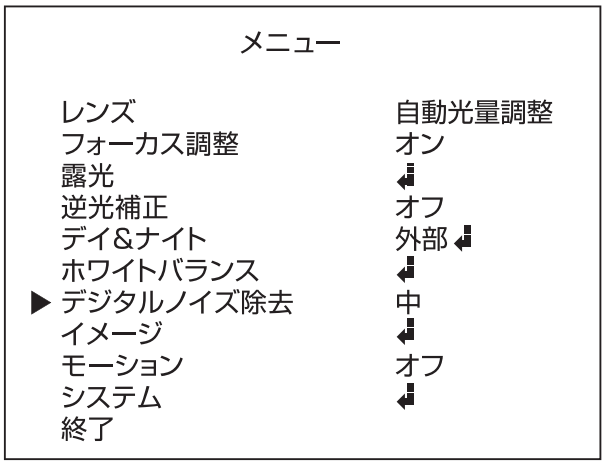


① C−TEMP…被写体の色温度を選択します。
【値:3000K、5000K、8000K】
② 赤レベル…赤の色味を調整します【値:0～20】
③ 青レベル…青の色味を調整します【値:0～20】

デジタルノイズ除去

白黒撮影時に発生するデジタルノイズを軽減する設定を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[デジタルノイズ除去]を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で選択します。

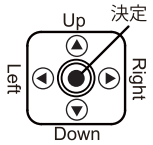


【オフ】…除去をおこないません。
【低】…除去を低レベルでおこないます。
【中】…除去を中レベルでおこないます。
【高】…除去を高レベルでおこないます。

イメージ

特殊機能の設定をおこないます。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[イメージ]を選択します。
3. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

メニュー

レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
▶ イメージ	↵
モーション	オフ
システム	↵
終了	

決定
ボタン

イメージ

① シャープネス	8
② ガンマ	0.55
③ ミラー	オフ
④ フリップ	オフ
⑤ デジタルズーム	1.0X
⑥ ACE	オフ
⑦ 曇り除去	オフ
⑧ シェーディング	オフ
⑨ プライバシー	↵
戻る	↵

① シャープネス…被写体の輪郭の強弱を設定します。【値:0～10】

② ガンマ…映像が自然に再現されるように補正します。【値:0.45、0.55、0.65、0.75】

③ ミラー…映像を左右反転します。【値:オフ、オン】

④ フリップ…映像を上下反転します。【値:オフ、オン】

⑤ デジタルズーム…拡大表示する倍数を選択します。【値:1.0X～16.0X】

⑥ ACE…画面の明暗比を調整します。【値:オフ、低、中、高】

⑦ 曇り除去…かすんだ映像を補正します。

曇り除去

モード	オート
レベル	中
戻る	↵

モード…除去方法を設定します。【値:オート、マニュアル】

※本機ではオート機能のみ

レベル…除去レベルを設定します。【値:低、中、高】

⑧ シェーディング…均一な明るさに補正します。【値:】

シェーディング

レベル	100%
戻る	↵

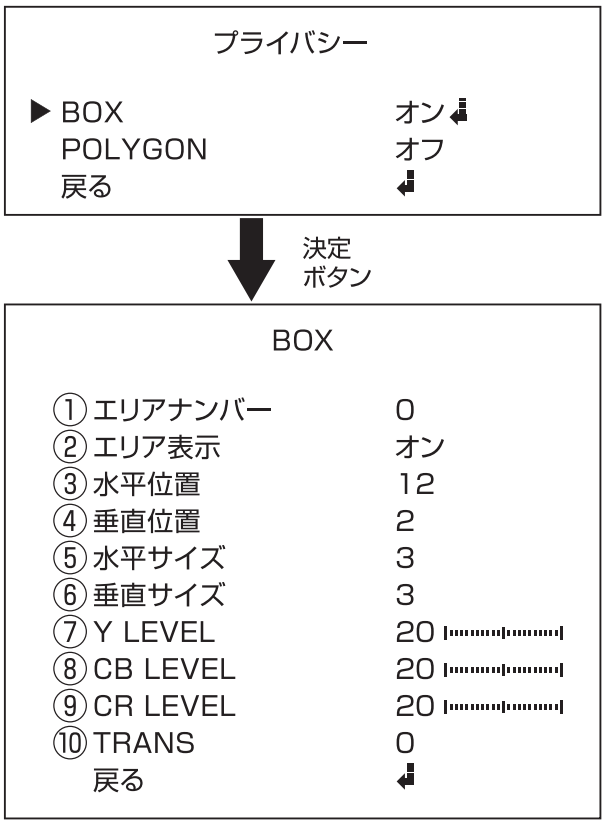
レベル…補正レベルを設定します。【値:0～100%】

イメージ

⑨プライバシー…指定したエリアの映像を隠します。

プライバシー	BOX

四角形のマスクを最大15ヵ所に設定することが可能です。



①エリアナンバー…設定するマスクを選択します。【値:0～15】

②エリア表示…マスクの表示、非表示を選択します。【値:オン、オフ】

③水平位置…マスクの横方向の位置を設定します。【値:0～60】

④垂直位置…マスクの縦方向の位置を設定します。【値:0～40】

⑤水平サイズ…マスクの横方向の大きさを設定します。【値:0～40】

⑥垂直サイズ…マスクの縦方向の大きさを設定します。【値:0～40】

⑦Y LEVEL…マスクの黄色値を設定します。【値:0～20】

⑧CB LEVEL…マスクの青色値を設定します。【値:0～20】

⑨CR LEVEL…マスクの赤色値を設定します。【値:0～20】

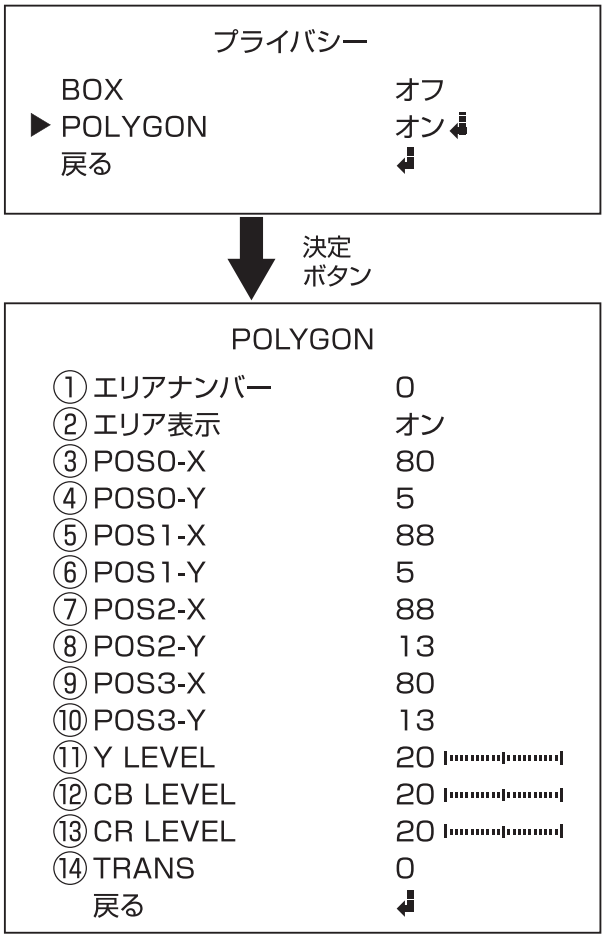
⑩TRANS…マスクの透明度を設定します。【値:0～3】

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

イメージ

プライバシー | POLYGON

自由な形のマスクを最大8ヵ所に設定することが可能です。



① エリアナンバー…設定するマスクを選択します。【値:0～15】

② エリア表示…マスクの表示、非表示を選択します。【値:オン、オフ】

③ POS0-X…マスク左上の左右の大きさを設定します。【値:0～120】

④ POS0-Y…マスク左上の上下の大きさを設定します。【値:0～68】

⑤ POS1-X…マスク右上の左右の大きさを設定します。【値:0～120】

⑥ POS1-Y…マスク右上の上下の大きさを設定します。【値:0～68】

⑦ POS2-X…マスク右下の左右の大きさを設定します。【値:0～120】

⑧ POS2-Y…マスク右下の上下の大きさを設定します。【値:0～68】

⑨ POS3-X…マスク左下の左右の大きさを設定します。【値:0～120】

⑩ POS3-Y…マスク左下の上下の大きさを設定します。【値:0～68】

⑪ Y LEVEL…マスクの黄色値を設定します。【値:0～20】

⑫ CB LEVEL…マスクの青色値を設定します。【値:0～20】

⑬ CR LEVEL…マスクの赤色値を設定します。【値:0～20】

⑭ TRANS…マスクの透明度を設定します。【値:0～3】

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

モーション

画面上で動いている物体を検知するとお知らせしてくれる機能です。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[モーション]を選択します。
3. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。

カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

メニュー

レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
▶ モーション	オン ↵
システム	↵
終了	

決定
ボタン

モーション

①DET WINDOW	↵
②感度	5
③MOTION OSD	オフ
④TEXT ALARM	オフ
⑤SIGNAL OUT	オフ
戻る	↵

①DET WINDOW…検知範囲を設定します。

DET WINDOW

WINDOWS USE	0
WINDOWS ZONE	オン
水平位置	0
垂直位置	0
水平サイズ	60
垂直サイズ	34
戻る	↵

WINDOWS USE…検知範囲を設定します。【値:0～3】

WINDOWS ZONE…検知範囲の表示非表示を設定します。
【値:オン、オフ】

水平位置…検知範囲の水平位置を設定します。【値:0～60】

垂直位置…検知範囲の垂直位置を設定します。【値:0～34】

水平サイズ…検知範囲の水平サイズを設定します。【値:0～60】

垂直サイズ…検知範囲の垂直サイズを設定します。【値:0～34】

②感度…検知する感度を設定します。【値:0～10】※数値が大きいほど感度が高くなります

③MOTION OSD…検知枠の表示非表示を設定します。【値:オン、オフ】

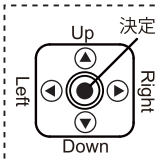
④TEXT ALARM…警告文の表示非表示を設定します。【値:オン、オフ】

⑤SIGNAL OUT…※本機では使用しません。

システム

本体のシステムに関する設定を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で[モーション]を選択します。
3. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

メニュー

レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オン
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	外部 ↵
ホワイトバランス	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
モーション	オン ↵
▶ システム	↵
終了	

決定
ボタン

システム

① 通信	↵
② IMAGE RANGE	FULL
③ 色空間	HD−CbCr
④ フレームレート	1080_30
⑤ MONITOR	0
⑥ FREQ	NTSC
⑦ CVBS	オン
⑧ 言語	JPN
⑨ カラーバー	オフ
⑩ CAM TITLE	オフ
⑪ リセット	オン
戻る	↵

①通信…※本機では使用しません。

②IMAGE RANGE…テレビモニター画面の明るさに応じて調整します。【値:FULL、COMP、USER】

IMAGE RANGE

OFFSET	16
戻る	↵

OFFSET…任意で明るさを調整します【値:0〜32】

③色空間…テレビモニター画面に応じた色味の微調整を行います。【値:HD−CbCr、YUV、SD−CbCr】

④フレームレート…映像出力の解像度を選択します。【値:1080_30、720_30、720_60】

⑤MONITOR…※本機では使用しません。

⑥FREQ…※本機では必ずNTSCを選択の上ご使用ください。

⑦CVBS…※本機では使用しません。

⑧言語…言語を選択します。※本機ではJPNを選択の上ご使用ください。

⑨カラーバー…カラーバーを表示します【値:オン、オフ】

⑩CAM TITLE…カメラのタイトルを表示することができる機能です。

CAM TITLE

0 0 0 0 0 0 0 0

U , D − CHAR SELECT
L , R − POSITION
ENTER − RETURN

○設定方法

上下ボタン▲▼で文字選択、左右ボタン◀▶で設定する文字の移動を行います。設定が終了したら◉ボタンを押します。

⑪リセット…2秒以上長押しすると工場出荷時の状態にリセットします。

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

1.映像が暗い場合 ---------- 露光【明るさ】(P.12)

2.逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合 ---------- 逆光補正(P.13)

3.夜間の映像をクッキリ映したい場合 ---------- デイ&ナイト(P.14)

4.映像のちらつきを抑えたい場合 ---------- デジタルノイズ除去(P.16)

5.映像を左右･上下反転して映したい場合 ---------- イメージ【ミラー･フリップ】(P.17)

6.撮影範囲内で映せない場所がある場合 ---------- イメージ【プライバシー】(P.17)

7.映像に動きがあった際にお知らせする場合 ---------- モーション(P.20)

8.設定を元に戻したい場合 ---------- システム【リセット】(P.21)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

① 故障の状況（できるだけくわしく）
② 品名と品番（2メガピクセル屋外IRカメラ　RD-4576など）
③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
④ 製造番号（保証書に記入）
⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についてのお問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル

☎ **092-481-7337**

受付時間
（平日）9:00～18:00
（土・日・祝）休